

2010年5月20日

各位

東京海上ホールディングス株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目2番1号
(コード番号 8766 東証・大証 第一部)

東京海上グループの2010年度計画（修正利益ベース）について

東京海上ホールディングス株式会社（取締役社長 隅 修三）は、修正利益ベースの2010年度計画を策定いたしました。

2009年度実績につきましては、金融市場混乱の反動に加え、国内損害保険事業で事業費削減や大口事故が少なかったこと、海外保険事業で自然災害や大口事故が少なかったことなどにより、2009年11月公表の修正予想を大きく上回る1,654億円となりました。

2010年度におきましては、以下の通りグループ合計で1,360億円の修正利益を目指します。

国内損害保険事業、国内生命保険事業、海外保険事業につきましては、平年並みの損害発生を見込み、金融市場が2009年度末の状況であることを前提として、それぞれ430億円、320億円、600億円の修正利益を目指します。

金融・一般事業につきましては、10億円の修正利益を見込みます。

(億円)

事業ドメイン	2007年度 実績	2008年度 実績	2009年度 11月修正予想	2009年度 実績	2010年度 計画
国内損害保険事業	994	51	230	462	430
東京海上日動	1,002	169	330	546	450
日新火災	▲8	▲107	20	2	20
その他	—	▲11	▲120	▲86	▲40
国内生命保険事業	151	▲572	360	520	320
あんしん生命	291	▲60	260	322	330
フィナンシャル生命他	▲139	▲512	100	198	▲10
海外保険事業	297	208	540	765	600
損害保険事業	246	232	530	697	590
元受	81	33	280	371	340
再保険	165	199	250	325	250
生命保険事業	65	▲7	30	78	20
金融・一般事業	▲10	▲211	▲70	▲94	10
グループ合計	1,432	▲525	1,060	1,654	1,360
グループ合計ROE	3.5%	▲1.7%	3.8%	5.8%	4.3%

- ※ 収益・ROEは、企業価値を的確に把握し、その拡大に努める観点から「修正利益ベース」で定めます。（詳細は別添資料をご参照下さい）
- ※ 海外保険事業合計では、内訳には賦課されていない費用を差し引いています。
- ※ 主要事業ドメインの業績指標は次頁をご覧下さい。

1. 国内損害保険事業

東京海上日動、日新火災の各業績指標は以下の通りです。

(億円)

	2007年度 実績	2008年度 実績	2009年度 修正予想	2009年度 実績	2010年度 計画
正味収入保険料	20,538	19,493	18,870	18,678	18,870
東京海上日動	19,121	18,134	17,540	17,360	17,530
日新火災	1,416	1,359	1,330	1,318	1,340

2. 国内生命保険事業

東京海上日動あんしん生命、東京海上日動フィナンシャル生命の各業績指標は以下の通りです。

(億円)

	2007年度 実績	2008年度 実績	2009年度 修正予想	2009年度 実績	2010年度 計画
新契約年換算保険料	872	874	660	669	780
あんしん生命	366	431	460	496	510
フィナンシャル生命	506	442	200	173	270
保有契約年換算保険料	5,613	6,160	6,410	6,455	6,730
あんしん生命	3,478	3,635	3,780	3,825	3,920
フィナンシャル生命	2,134	2,525	2,630	2,630	2,810

※ 年換算保険料とは、各契約の全期間の払込保険料総額（一時払契約は一時払保険料）を保険期間で除して1年あたりの保険料に換算した金額です。

3. 海外保険事業

海外保険事業の業績指標は以下の通りです。

(億円)

	2007年度 実績	2008年度 実績	2009年度 修正予想	2009年度 実績	2010年度 計画
正味収入保険料	4,139	3,626	5,370	5,440	5,950
損害保険事業	3,134	2,712	4,880	5,034	5,330
元受	2,554	1,777	3,560	3,704	3,840
再保険	579	935	1,310	1,329	1,490
生命保険事業	1,005	913	480	406	620

※ 海外現地法人における正味収入保険料は東京海上グループの持分割合を乗じた数値です。

本計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上

修正利益・修正ROEについて

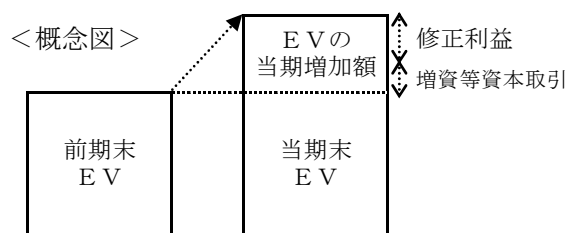
1. 修正利益^{※1}

(1) 損害保険事業

$$\text{修正利益} = \text{当期純利益} + \text{異常危険準備金等繰入額}^{\text{※2}} + \text{価格変動準備金繰入額}^{\text{※2}} - \text{ALM債券・金利スワップ取引に関する売却・評価損益}^{\text{※3}} - \text{保有株式・不動産等に関する売却損益・評価損} - \text{その他特別損益・評価性引当等}$$

(2) 生命保険事業^{※4}

$$\text{修正利益} = \text{EV}^{\text{※5}} \text{の当期増加額} - \text{増資等資本取引}$$



(3) その他の事業 … 財務会計上の当期純利益

2. 修正資本^{※1} (平均残高ベース)

(1) 損害保険事業

$$\text{修正資本} = \text{資本} + \text{異常危険準備金等} + \text{価格変動準備金}$$

(2) 生命保険事業^{※4}

$$\text{修正資本} = \text{EV}^{\text{※5}}$$

(3) その他の事業 … 財務会計上の純資産

※1 各調整額は税引き後

※2 戻入の場合はマイナス

※3 ALM=資産・負債総合管理
ALMの負債時価変動見合いとして除外

※4 一部の生保については(3)の基準により算出(利益については本社費等を控除)

※5 Embedded Value の略
純資産価値に、保有契約から得られるであろう利益の現在価値を加えた指標

3. 修正ROE

$$\text{修正ROE} = \text{修正利益} \div \text{修正資本}$$